整理番号 2024M-038

補助事業名 2024年度 2025年日本国際博覧会への支援 補助事業

補助事業者名 2025年日本国際博覧会協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

2025年に開催される大阪・関西万博は、SDGsが達成された社会を目指す国際博覧会であり、コンセプトとして「未来社会の実験場ーPeople's Living Labー」(PLL) を掲げている。これらを実現するためには世界各国はもとより企業等を含め多様な参加者の共創による新たなアイデアや新しい価値の創出が重要であるとともに、多くの方々に万博の開催意義やSDGsの理解を深めて頂くことが重要である。本事業を通して、自らがSDGsの達成に向けて参画し、共創していくために動き出すという機運を高めていく。

(2) 実施内容

①メディアセンター

・大阪・関西万博会場内に設置するメディアセンターの開設に向けて、委託事業者がもつ国内外のメディア対応に関する知見を活かすことで、必要な業務内容の整理、実効性のある実施運営体制および運営方法の計画を策定した。

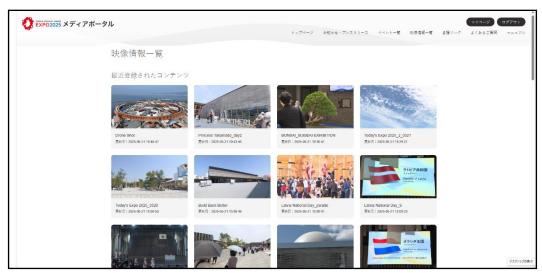




・万博の様子や賑わいを広く視聴者に伝えるため、万博会場内に5か所、会場を望む万博会場外の建物屋上に1か所の計6か所にライブ情報カメラを設置した。



・メディアポータルは、国内外のメディアがアクセスし、取材可能なイベントの情報・スケジュールおよび映像の取得並びに取材中継申請するためのポータルサイトを開設した。



②公式記録

- ・2025大阪・関西万博に関連する、万博会場の大屋根リング組み立て完成の様子や、各パビリオンの内覧会や開館式、各種イベント、大阪・関西万博に関係する会議や発表会の状況等を撮影・記録するとともに、当該映像素材を国内外のメディア等に提供し、それらの素材を基に動画を作成し、協会公式YouTubeで公開した。
- ・2025年大阪・関西万博の開会式をはじめとした、各イベントや催し物へのムービーカメラでの撮影と、その撮影素材を使用した映像記録集(BD)の制作に係る実施計画書を作成した。



③機運醸成イベント(半年前イベント)

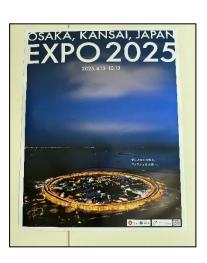
大阪・関西万博への興味・関心を喚起し、来場意向の向上、並びに来場日時予約の理解促進、 予約促進を目的として、開幕半年前の2024年10月13日に東京(虎ノ門ヒルズフォーラム)に て「大阪・関西万博 来場日時予約キックオフイベント~開幕まで半年!~」を開催。



④ツールノベルティ

大阪・関西万博の機運醸成を図る広報ツールとして、万博テーマソング盆踊り配付用うちわ70,000本、テーマソング関連チラシ60,000枚、ステッカー1,000,000枚ポスター501,080枚、パンフレット1,440,000枚、卓上POP三角柱300,000枚を製作し、配布。







2 予想される事業実施効果

①メディアセンター

2025年4月~10月と長期間にわたり開催される万博会期中において、円滑なメディアセンターの運営業務を遂行し、メディアポータルの開設により、国内外のメディアが公式映像等

の取得、取材中継申請を行う、万博の情報発信をサポートする環境を整えることができる。 また、万博会場内外の様子や賑わいをライブ配信により、誰もが視聴することができる。

②公式記録

メディア等への映像提供、SNS等での広報活用、大阪・関西万博公式記録集への活用等により、一層の万博機運醸成が見込まれる。

③機運醸成イベント(半年前イベント)

公式参加国や小橋催事企画プロデューサーによる万博の最新情報のプレゼンや、「TEAM EXPO 2025」プログラムから参加いただいた一般の方からの質問に答える座談会などを通して万博について関心を持ってもらう機会になった。また、パフォーマンスを通じて来場日時予約がスタートしたことのPRや来場日時予約促進の機会となった。

④ツールノベルティ

各種広報ツールを全国の自治体(1787箇所)、民間事業者等に順次配布し、各自治体での掲出のほか、公共交通機関や公共施設等に幅広く掲出を行い、開幕半年前のタイミングからより一層のチケット購入の促進を図ることができた。

3 補助事業に係る成果物

- (1)補助事業により作成したもの
- ①メディアセンター
- ・大阪・関西万博メディアセンター関連業務 実施計画書
- ・万博会場ライブカメラ映像(6か所)
- ・メディアポータルサイト

②公式記録

公式記録撮影素材を使用して作成した動画

③機運醸成イベント(半年前イベント) なし

④ツールノベルティ

万博テーマソング盆踊り配布用うちわ、テーマソング関連チラシ、ステッカー、ポスター、パンフレット、卓上三角柱POP

(2)(1)以外で当事業において作成したもの

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ (URL)

- ③機運醸成イベント(半年前イベント)
- ・プレスリリース

https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241015-06/

・YouTubeライブ配信動画

https://www.youtube.com/watch?v=3JYLSZxZzMo&t=18s

ダイジェスト動画

https://www.youtube.com/watch?v=OpgzeFA6oy4&t=216s

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

(ニセンニュジュウゴネンニッポンコクサイハクランカイキョウカイ)

住 所: 〒559-0034

大阪市住之江区南港北 1 丁目14番16号

代表者: 代表理事 十倉 雅和(トクラ マサカズ)

担当部署:

① 広報・プロモーション局 広報企画チーム

(コウホウ・プロモーションキョク コウホウキカクチーム)

② 広報・プロモーション局 広報企画チーム (コウホウ・プロモーションキョク コウホウキカクチーム)

③広報・プロモーション局共創事業チーム

(コウホウ・プロモーションキョクキョウソウジギョウチーム)

④広報・プロモーション局企画・戦略・PMチーム

(コウホウ・プロモーションキョクキカク・センリャク・PMチーム)

E-mail: info@expo2025.or.jp

U R L: https://www.expo2025.or.jp/

整理番号 2024M-039

補助事業名 2024年度 2025年日本国際博覧会への支援 補助事業

補助事業者名 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

2025年に開催される大阪・関西万博は、SDGsが達成された社会を目指す国際博覧会であり、コンセプトとして「未来社会の実験場ーPeople's Living Labー」(PLL)を掲げている。これらを実現するためには世界各国はもとより企業等を含め多様な参加者の共創による新たなアイデアや新しい価値の創出が重要であるとともに、多くの方々に万博の開催意義やSDGsの理解を深めて頂くことが重要である。本事業を通して、自らがSDGsの達成に向けて参画し、共創していくために動き出すという機運を高めていく。

(2) 実施内容

①00H等での広告展開(有料枠)

大阪・関西万博開幕半年前や開幕直前期のプロモーション重点期等に、全国主要駅を中心にデジタルサイネージ、ポスターへの掲出を行い、万博の基礎情報や販売中の入場チケットに関する情報の発信を行った。





②ツーリズムEXPOジャパン2025出展

9月26日から9月29日までの4日間、ブースを訪れた来場者に万博に関する情報発信、万博に関するアンケート徴取、ノベルティの配布、ミャクミャクグリーティング等を実施した。







③ノベルティ製作

イベントやチケット販売代理店等での使用・配布を見据え、ボールペン、クリアファイ

ル等のノベルティの作成を行った。









2 予想される事業実施効果

全国各地の人通りの多い駅等の場所に、デジタルサイネージやポスターを掲出したことで万博を意識していない人に対して、万博を意識付けさせるきっかけとなり、万博の認知度・来場意欲向上が期待される。また、開幕半年前・開幕直前期でのツーリズムEXPOへの出展、それらに合わせたノベルティ作成・配布を行ったことで、万博への興味・関心を持つ方を増やし、大阪・関西万博の機運が更に醸成されることが期待される。

3 補助事業に係る成果物

- (1) 補助事業により作成したもの
 - ・マスコットボールペン27,400枚
 - ・ステッカー22,000枚
 - クリアファイル11,000個
 - ・ウェットティッシュ12,000個
 - ・メモ帳12.000個
 - ・木製ボールペン100個
 - ·B1ポスター520枚
 - 等身大P0P34個
 - ·B1自立パネル25個

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名: 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

(ニセンニジュウゴネンニッポンコクサイハクランカイキョウカイ)

住 所: 〒559-0034

大阪市住之江区南港北 1 丁目14番16号

代表者: 代表理事 十倉 雅和 (トクラ マサカズ)

担当部署: 広報・プロモーション局企画・戦略・PMチーム

(コウホウ・プロモーションキョクキカク・センリャク・PMチーム)

E-mail: info@expo2025.or.jp

U R L: https://www.expo2025.or.jp/